

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和2年＞＞

＜週報＞ 第26週（令和2年6月22日～6月28日）

発行日： 令和2年7月1日

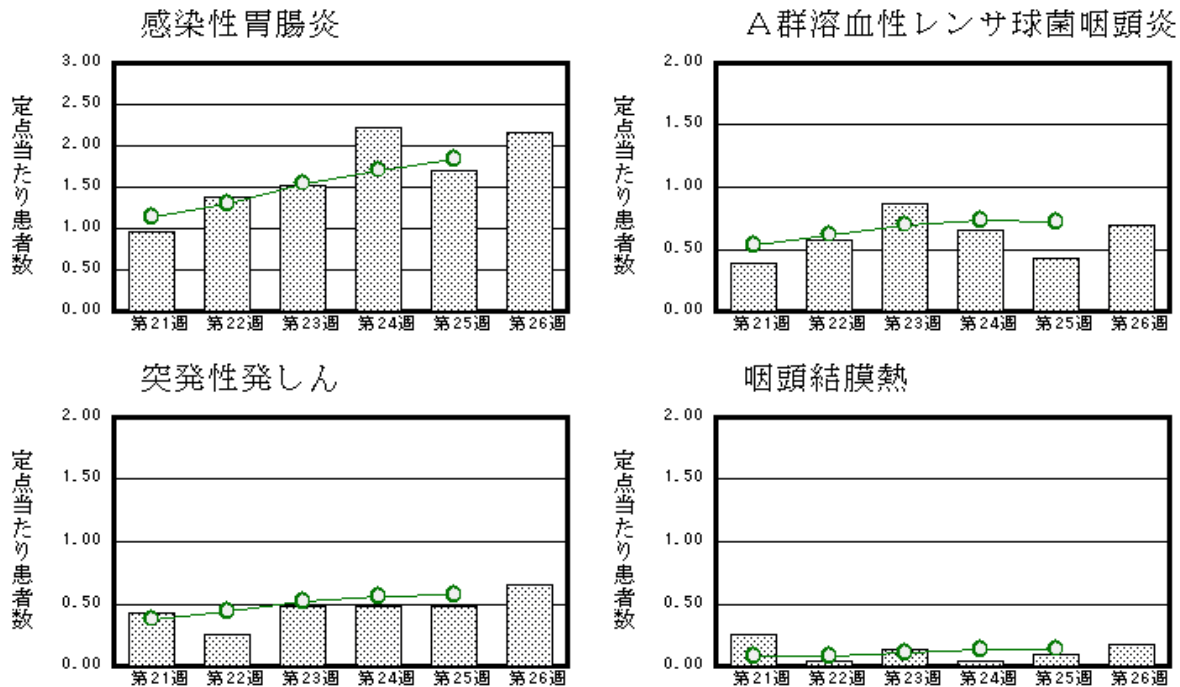
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎50名(2.17名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎16名(0.70名) ③突発性発しん15名(0.65名) ④咽頭結膜熱4名(0.17名)、手足口病4名(0.17名)、マイコプラズマ肺炎1名(0.17名) ⑤水痘2名(0.09名)、ヘルパンギーナ2名(0.09名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(50名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(16名) ③突発性発しん(15名) ④咽頭結膜熱(4名)、手足口病(4名) ⑤水痘(2名)、ヘルパンギーナ(2名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は50名です。定点当たり報告数は増加しました(1.70名→2.17名)。地域別にみると、二州地区3.33名、丹南地区2.60名、若狭地区2.50名、福井市地区2.43名、坂井地区1.67名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は16名です。定点当たり報告数は増加しました(0.43名→0.70名)。地域別にみると、丹南地区1.60名、坂井地区1.00名、二州地区0.67名、若狭地区0.50名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は15名です。定点当たり報告数は増加しました(0.48名→0.65名)。地域別にみると、丹南地区1.00名、二州地区1.00名、坂井地区0.67名、福井市地区0.57名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は4名です。定点当たり報告数は増加しました(0.09名→0.17名)。地域別にみると、若狭地区0.50名、二州地区0.33名、福井市地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第24週号(6月8日～6月14日)

発生動向総覧	＜第24週＞咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加した
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年6月17日現在)
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（丹南1名）の報告がありました。
（なお、結核は第25週に奥越1名の報告がありました。）
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症（若狭2名）の報告がありました。
- 4 類感染症：日本紅斑熱（二州1名）レジオネラ症（福井1名、奥越1名、丹南1名）の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：カルバペネム耐性腸内細菌（若狭1名）百日咳（坂井1名）水痘（入院例）坂井（1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核								1
3類	腸管出血性大腸菌感染症	2							
4類	日本紅斑熱						1		
	レジオネラ症					1			2
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症								1
	百日咳						1		
	水痘(入院例)								1

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第26週 令和2年6月22日(月)～令和2年6月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(25週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										6 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症										18 0.01
	咽頭結膜熱	2 0.29					1 0.33	1 0.50	4 0.17	2 0.09	442 0.14
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29		3 1.00		8 1.60	2 0.67	1 0.50	16 0.70	10 0.43	2260 0.72
	感染性胃腸炎	17 2.43		5 1.67		13 2.60	10 3.33	5 2.50	50 2.17	39 1.70	5813 1.84
	水痘			1 0.33		1 0.20			2 0.09		281 0.09
	手足口病	1 0.14				2 0.40	1 0.33		4 0.17	1 0.04	390 0.12
	伝染性紅斑									1 0.04	68 0.02
	突発性発しん	4 0.57		2 0.67		5 1.00	3 1.00	1 0.50	15 0.65	11 0.48	1809 0.57
	ヘルパンギーナ	1 0.14						1 0.33	2 0.09		274 0.09
	流行性耳下腺炎							1 0.33	1 0.04	1 0.04	201 0.06
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			5 0.01
	流行性角結膜炎								1 0.33		112 0.16
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										11 0.02
	無菌性髄膜炎										10 0.02
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50							1 0.17		23 0.05
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										※1

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※1は、2019/2020シーズンの全国の集計は第14週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第26週 令和2年6月22日(月)～令和2年6月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月				3				1			～11ヶ月									
1歳		1歳		3	1	7		3		11	1		1歳									
2歳		2歳		1		6				1	1		2歳									
3歳		3歳			2	6				2			3歳									
4歳		4歳			3	7							4歳									
5歳		5歳			5	5							5歳									
6歳		6歳			3	3	1						6歳									
7歳		7歳				1	1						7歳									
8歳		8歳				3						1	8歳									
9歳		9歳			2	5							9歳									
10～14歳		10～14歳				3		1					10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上				1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳					1				
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計		4	16	50	2	4		15	2	1	合 計					1				
前期計		前期計		2	10	39		1	1	11		1	前期計		1							
当期間/前期	***	当期間/前期	***	2	1.6	1.28	***	4		1.36	***	1	当期間/前期	***		***	***	***	***	***	***	
増減数		増減数		2	6	11	2	3	-1	4	2		増減数		-1			1				

***は前期計が"0"のとき